

主な奏法とアーティキュレーション

ピック弾き

ピック



右手で弦を弾くことを**ピッキング**と言い、
その際三角形の「フラットピック」と呼ばれる道具でピッキングすることを
「ピック奏法」あるいは「**ピック弾き**」と言う。

フォークギターではコード弾きや、メロディの演奏、
エレキギターではほぼ全般でピック弾きが使われる。

指弾きに比べるとはっきりした明るい音色になる。

ピック弾きの種類

■ ダウンピッキング

上から下に向けてピッキング。多くのリズムでは表拍で使う。

■ アップピッキング

下から上に向けてピッキング。多くのリズムでは裏拍で使う。

■ オルタネイトピッキング

ダウン/アップを交互に繰り返す。

リズムバックিং、カッティング、ソロなど多くの場面で使われるピッキングの基本。

指弾き

フラットピックを使わず指で直接ピッキングすることを「フィンガーピッキング」あるいは「指弾き」と言う。

クラシックギターではほぼ全般で、フォークギターではアルペジオなどで、エレキギターではジャズやカントリーなど、アコースティック寄りの楽曲の一部で使われる。

ピック弾きに比べるとアタックの柔らかい温かい音色になる。

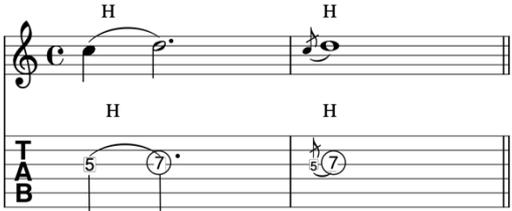
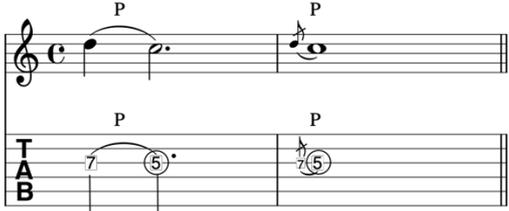
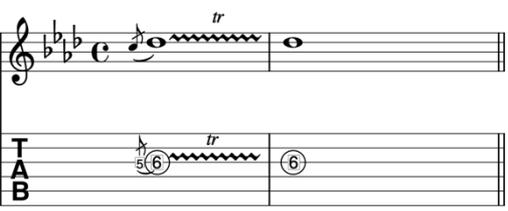
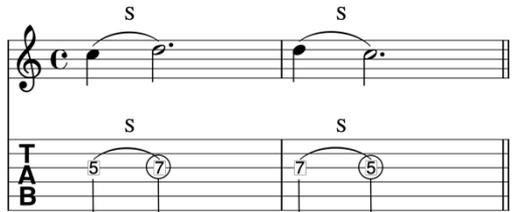
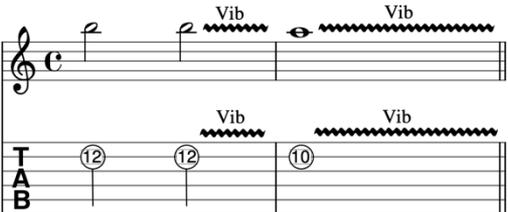
指弾きのサウンドをクリアにする為に「フィンガーピック」と言う指にはめるタイプのピックを使うこともある。ラグタイムやカントリーブルースなど、軽快なサウンドが求められる楽曲で使われることが多い。

ギターのアーティキュレーション

演奏の表現手法として、様々なアーティキュレーションがある。主なものを以下で解説。
(記譜の仕方もこちらで解説)

1. ハンマリング・オン
左手でハンマーを叩くように素早く押弦して音を出す
2. プリング・オフ
押さえている指を引っ掛け(=pull)ながら離して音を出す
3. トリル
ハンマリングとプリングを繰り返して持続音を出す。半音、全音、1音半のもの、開放弦を混ぜたものなどがある。
4. スライド
ある音からある音へ素早く指を移動して音を出す。
5. グリッサンド
スライドと比べて、開始音、到達音が決まっていないものを言う。
スライドはメロディとして使われる事が多いが、グリッサンドは効果音的に使われることが多い。
6. ビブラート
音程を揺らすテクニック。チョーキング(後述)を使う方法と、左手を左右に揺らす方法がある。
前者はロック～ポップス、後者はクラシックやジャズでよく使われる。

主なアーティキュレーション

(1)ハンマリング・オン	(2)プリング・オフ	(3)トリル
<p>前半は音価に沿ってハンマリング、後半は装飾音として瞬間的にハンマリング</p> 		
(4)スライド	(5)グリッサンド	(6)ビブラート
<p>前半はスライドアップ、後半はスライドダウン</p> 	<p>前半は上昇、後半は下降</p> 	

チョーキング

左手で弦を引っ張り音程変化を作るテクニック。「ベンディング」とも言う。変化する音程や効果によって様々な種類あり。太い弦を使うジャズやアコギでは使用頻度は低い。

7. チョーキング
基本のチョーキング。音程は1音アップ。
8. 半音チョーキング
半音アップ。
9. 1音半チョーキング
1音半アップ。
10. クォーター・チョーキング
1/4音アップ。
11. チョーク・アップ / チョーク・ダウン
先にチョーキングされた状態でピッキングする事が「チョーク・アップ」
ピッキング後に通常音に戻す事が「チョーク・ダウン」。
12. ダブル・チョーキング
全音差がある2本弦を同時にピッキング後、低い方をチョーキングして同じ音程までアップさせる。
「ユニゾン・チョーキング」とも言う。独特のうねりのあるサウンド。
13. ハーモナイズド・チョーキング
2本弦をピッキングしながらチョーキングして和音にして演奏。

チョーキング

(7) チョーキング

(8) 半音チョーキング

(9) 1音半チョーキング

(10) クォーター・チョーキング

(11) チョーク・アップ/ダウン

D=チョークダウン
U=チョークアップ

(12) ダブル・チョーキング

ユニゾンチョーキングとも言う

その他の奏法①

14. ハーモニクス

12、7、5Fなど、倍音の出るポイントに指を軽く当てながらピッキングして、倍音のみを鳴らす。実音よりかなり高い音程で、サスティンがある。

15. ピッキング。ハーモニクス

実音をピッキングしながら親指を弦に触れさせハーモニクス音を出すテクニック。歪ませたほうが出しやすい。

16. ブリッジ・ミュート

ブリッジに右手を乗せながらピッキングする事で余韻を抑えた音を出すテクニック。ロック系のリフではミュート、実音を織り混ぜてリズムを奏でる事が多い。

17. ライトハンド(タッピング)

右手の指を混ぜてトリルやハンマリング、プリングを行うテクニック。左手のみよりも高速なフレー징が可能。

チョーキング/その他の奏法

(13) ハーモナイズド・チョーキング

高音側はハーフチョーキング
低音側は通常のチョーキング

(14) ハーモニクス

(15) ピッキング・ハーモニクス

(16) ブリッジ・ミュート

(17) ライトハンド (タッピング)

(18) ブラッシング

その他の奏法②

18. ブラッシング

左手で弦をミュートした状態で弦をピッキングして「ポコッ」とした音程感のない音を出す。実音、ブラッシングを織り混ぜてリズムを奏でる事を「カッティング」と言う。その際右手は常に一定のリズムを刻む事が多い。

19. アーミング

トレモロアームを使って音程変化をつけたり、ビブラートをかける。ストラトキャスターなど、アームが付いている機種のみで可能。

20. ピック・スクラッチ

低音弦の巻線に対して、ピックが垂直になるように当て、弦上を擦ってノイズを出す。

21. トレモロ

オルタネイトピッキングを高速で繰り返す。減衰楽器であるギターで持続音を出す事ができる。

その他の奏法

(19) アーミング

瞬間的なダウンは「U」
時間かけてのダウンは波線で記譜

Musical notation for arming technique. The top staff shows a treble clef with a common time signature (C). It contains three notes: a quarter note, a quarter note, and a quarter note. Above the first two notes is a bracket labeled 'Arm' with 'U' underneath. Above the third note is a bracket labeled 'Arm' with a wavy line underneath. The bottom staff is a guitar TAB with three strings shown. The first two strings have a '0' under each. The third string has a circled '10' under it. The word 'TAB' is written vertically on the left.

(20) ピック・スクラッチ

Musical notation for pick scratch technique. The top staff shows a treble clef with a common time signature (C). It contains a whole rest followed by a wavy line labeled 'Pick Scratch'. The bottom staff is a guitar TAB with three strings shown. The first string has a circled '10' under it. The word 'TAB' is written vertically on the left.

(21) トレモロ

Musical notation for tremolo technique. The top staff shows a treble clef with a key signature of one sharp (F#) and a common time signature (C). It contains three chords: a triad (F#, A, C), a dyad (F#, A), and a single note (F#). A bracket labeled 'tremolo' spans the first two chords. The bottom staff is a guitar TAB with three strings shown. The first string has a circled '5' under it, the second string has a circled '9' under it, and the third string has a circled '10' under it. The word 'TAB' is written vertically on the left.